

七宝町立七宝中学校



< 10月28日 >

授業名人である名古屋芸術大学の伊藤孝照先生に来ていただき、数学の模範授業をしていただきました。2年生では、「図形の調べ方」の単元で、三角形の合同条件を理解し、合同条件を使った証明の方法を学ぶ授業をしていただきました。予習を取り入れ、生徒の意見を生かしながら進めていく授業に生徒は意欲的に取り組み、意見交流の場面ではさまざまな方法を比べた結果を競って発表していました。授業構想のあり方、意欲を高め理解を深めるための意見の取り上げ方など、日々の指導に生かせる指導・支援のポイントをたくさん教えていただくことができました。

< 11月25日 >

伊藤孝照先生に5名の授業を参観していただき、個別にご指導をいただきました。それぞれが模範授業で学んだことを取り入れながら、全体、チームティーチング、少人数などいろいろな形態での授業に取り組みました。授業後のご指導では、よりよい教材研究、授業構想のポイント、予習のさせ方、生徒の意欲の引き出し方など、それぞれの授業の具体的な場面に即して的確な助言をいただくことができました。

< 1月19日 >

15回にわたる伊藤孝照先生のご指導のまとめとして、全職員が参加して研修会を行いました。伊藤先生には、「授業名人としての関わりを通して」というテーマで講話をお願いしました。「自主的・自発的な学習態度を育てるために自力学習や磨きあい学習を定着させること」「わからないことをはっきりさせて学習に臨むことで、授業で学ぶべきことを生徒自身に意識させること」「授業のねらいや生徒の理解の状況、教材、教具に応じてチームティーチングの形態や役割分担を変えること」などについて、具体的な生徒の反応や授業場面を引き合いに出しながらわかりやすくお話をいただきました。